

フィンランドにおけるナショナル・アイデンティティの構築と公共圏の再編  
— A. Kemiläinen のナショナリズム論の検討を中心に —

竹内 里欧

(日本学術振興会 特別研究員-PD / 京都大学大学院人間・環境学研究科)

2010 年 9 月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: [intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp](mailto:intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp) URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

## アブストラクト

本稿では、フィンランドの歴史学者 **Aira Kemiläinen** (アイラ・ケミライネン) (1919-2006) をとりあげ、近代フィンランド社会におけるナショナル・アイデンティティの構築と公共圏への参入をめぐる現象について検討を行った。特に、**Kemiläinen** の研究の中でも、「19 世紀～20 世紀初めにかけて、ヨーロッパの周辺に位置する社会において、『ヨーロッパ』という公共圏への所属の証明をめぐるいかなる現象が生じたか、また、それにともない、いかにして自己像を形成していったか」ということにかんするものを中心に考察を行った。

キーワード：

ナショナル・アイデンティティ、文明、アイラ・ケミライネン、公共圏、フィンランド

2009年度次世代研究「フィンランドにおけるナショナル・アイデンティティの構築と公共圏の再編 —A. Kemiläinen のナショナリズム論の検討を中心に—」（研究代表：竹内里欧）による成果である。

【メンバー】（ ）内は2009年度プロジェクト時点

竹内 里欧（京都大学文学部 非常勤講師）